

世 界 史

注 意

1. 問題は全部で11ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答がイのとき)

1	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
---	--

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり、折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 15 世紀から 18 世紀にかけてのヨーロッパ諸国の政治・経済・文化にかかわる、下記の設問に答えなさい。(解答用紙その 1 を用いなさい。)

A.

問 1. 二つの語句の間に関連がもっとも薄い組み合わせはどれか。①～④から適切なものを一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① マキャヴェリ — 『君主論』 ② トマス・モア — 『ユートピア』
③ ボーダン — 『国家論』
④ フランシス・ベーコン — 『永遠平和のために』

問 2. 1479 年、カスティーリャとアラゴンが合併してスペイン王国が成立した。当時のカスティーリャ、アラゴンの国王の組み合わせとして適切なものを①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① イサベル — カルロス ② ファナ — フェリペ
③ イサベル — フェルナンド ④ ファナ — エンリケ

問 3. 15 世紀末から 16 世紀半ばにかけ、フランスとスペインが領有権を争ったイタリアの国家を何というか。①～④から適切なものを一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① ナポリ王国 ② トスカーナ大公国
③ ヴェネツィア共和国 ④ グラナダ王国

問 4. バラ戦争に勝利し、テューダー朝を創始したヘンリー 7 世ともっとも関連の薄い項目を①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① ランカスター家 ② 星室庁裁判所
③ ジェントリ ④ ホーキンズ

問 5. イギリス国教会の成立および展開ともっとも関連の薄い項目を①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① 領邦教会制 ② 一般祈祷書 ③ 統一法 ④ 首長法

問 6. 1601年にエリザベス1世が救貧法を制定した背景の説明として適切なものを①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① フランスとの海外市場獲得競争に敗れ、不況に陥った。
- ② レバントの海戦で敗北を喫し、防衛費増大のために増税がおこなわれた。
- ③ スペインと対立し、アントウェルペンへの毛織物輸出が減少した。
- ④ ロシアからの小麦輸入量増大により、国内農業が衰退した。

問 7. スチュアート朝による専制政治を支える政治理論を唱えたイギリスの政治思想家は誰か。①～④から適切なものを一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① ジョン・ロック
- ② フィルマー
- ③ ボシュエ
- ④ ミルトン

問 8. 17世紀オランダの繁栄を支えた要因として不適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。

- ① 重商主義
- ② 造船業
- ③ 金融業
- ④ 独立自営農民

問 9. 4つの事件の起きた順序として適切なのはどれか。①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① サンバルテルミの虐殺 → 三部会召集停止 → リシュリユーの宰相登用 → ナントの勅令
- ② 三部会召集停止 → サンバルテルミの虐殺 → ナントの勅令 → リシュリユーの宰相登用
- ③ リシュリユーの宰相登用 → 三部会召集停止 → サンバルテルミの虐殺 → ナントの勅令
- ④ サンバルテルミの虐殺 → ナントの勅令 → 三部会召集停止 → リシュリユーの宰相登用

問10. 二つの語句の関連がもっとも薄い組み合わせはどれか。①～④から適切なもの一つを選び、その数字をマークしなさい。

- ① マザラン — フロンドの乱
- ② カルロス2世 — ポルトガルの独立
- ③ ルイ14世 — ファルツ戦争
- ④ クロムウェル — ピューリタン革命

B. 以下の文章を読み、設問に答えなさい。

17世紀に入ると、ヨーロッパは「17世紀の危機」と呼ばれる停滞の時代を迎える。経済面では貿易の縮小、⁽¹¹⁾物価の下落、人口減少といった兆候を示したのに対し、政治面では革命や反乱、戦争といった形で表面化した。経済の低迷、政治の混乱は社会不安を助長し、魔女狩りはその一つの表れであった。

最大の被害を受けたのは三十年戦争の戦場と化したドイツであった。⁽¹²⁾
(13)の宗教和議以降、表面上はカトリックとプロテスタント諸派の対立は沈静化していたが、1618年、カトリックのフェルディナントが(14)国王になると、プロテスタントの民衆が蜂起し、以後、スペイン、スウェーデン、⁽¹⁵⁾デンマーク、フランスなどが参戦し、戦闘が長期化する。平和が訪れるのは1648年まで待たねばならなかった。この年、ウエストファリア条約が結ばれ、⁽¹⁶⁾講和が成立した。

この後も神聖ローマ帝国の首都ウィーンは1683年にオスマン帝国によって包囲されるなど、ドイツの安定化にはさらに時間を要することとなる。そうしたなか、⁽¹⁷⁾17世紀を通じて着実に地歩を固めてきたプロイセンは、18世紀初頭、フリードリヒ・ヴィルヘルム1世の下、ヨーロッパの強国への道を歩み始めた。⁽¹⁸⁾

16世紀を通じて国土を東方に拡大していったロシアもまた、17世紀に入ると危機の時代に入る。政情不安はロマノフ朝の成立により收拾されたかにみえたが、相次ぐ戦争は国民の生活を困窮させ、(19)の反乱につながった。ロシアが安定した成長の軌道に乗るのは、17世紀末、ピョートル1世が即位し、⁽²⁰⁾一連の改革を推進して以後のことであった。

問11. 下線部(11)の原因については諸説ある。その原因と結果に関する組み合わせとして明らかに不適切なものを①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① アメリカ銀の流入量の低下 — 物価の下落
- ② 気温の低下 — 農業生産の停滞
- ③ 疫病の流行 — 人口減少
- ④ プレヴェザ海戦 — 東方貿易の衰退

問12. 下線部(12)は宗教改革以降、新旧両派が繰り広げた宗教裁判の一環と見なすことができる。宗教裁判により火刑に処された人物の名前を①～④から一つ選び、マークしなさい。

- ① ガリレイ
- ② ジョルダノ・ブルーノ
- ③ コペルニクス
- ④ カルヴァン

問13. (13)に入る地名を①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① チューリヒ
- ② トリエント
- ③ アウクスブルク
- ④ ヴォルムス

問14. (14)に入る王国名を①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① ベーメン
- ② ハンガリー
- ③ ザクセン
- ④ モラヴィア

問15. 下線部(15)の国家はウェストファリア条約後、18世紀初頭まで繁栄を享受することとなる。その繁栄を示す呼称として適切なものを①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① ポーランド立憲王国
- ② デンマーク連合王国
- ③ スカンディナヴィア帝国
- ④ バルト帝国

問16. 下線部(16)の内容として不適切なものを①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① カルヴァン派の承認
- ② スウェーデンの西ポンメルン獲得
- ③ ポーランドの分割
- ④ フランスのアルザス・ロレーヌ獲得

問17. 下線部(17)の状況を収束に向かわせた条約を①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① メシユエン条約
- ② ラシュタット条約
- ③ キャフタ条約
- ④ カルロヴィッツ条約

問18. 下線部(18)の息子は啓蒙専制君主として知られる。この君主の宮廷に滞在したことのあるフランス人啓蒙思想家は誰か。①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① ルソー
- ② モンテスキュー
- ③ ヴォルテール
- ④ デイドロ

問19. (19)に入る語句を①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① デカブリスト
- ② プガチョフ
- ③ イェルマーク
- ④ ステンカ・ラージン

問20. 下線部(20)の皇帝は21年間、スウェーデンとの戦争を継続した。当初、ロシアは不利であったが、1709年の戦いで優勢に転じる。この戦いの名前を①～④から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- ① ポルタヴァの戦い
- ② コンコードの戦い
- ③ セヴァストーポリの戦い
- ④ リュッツェンの戦い

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問に答えなさい。(解答用紙その1を用いなさい。)

イスラーム帝国は、様々な先進文明が栄えた広大な地域におよぶ。したがってその文明は、ギリシア・イラン・インドなどの文化遺産を取り込んで形成された融合文明であった。核となったのはイスラーム教とアラビア語である。

まずアラブ人固有の学問として、アラビア語の言語学と『コーラン』にもとづく神学・法学があった。イスラーム法は『コーラン』とムハンマドの言行に関する伝承を基盤として六信五行を定め、さらに行政法・身分法・家族法・商法などの分野にわたり、国家社会のあり方を規定している。これらを整備していったムスリムの知識人を(①)と呼ぶ。(①)は各地に設けられた高等教育機関で修学し、裁判官・教師・礼拝の指導者などを務めたエリートであった。

ムハンマドに関する伝承の収集は歴史学の発達も促した。A は『世界史序説』(14世紀後半)を著して、都市民と遊牧民との対立に王朝勃興の歴史法則を見出している。

外来の学問はおもにギリシア語文献からもたらされた。B はバグダードにギリシア語文献をアラビア語に翻訳する機関をつくり、やがてそれは「知恵の館」という機関に発展する。こうしてもたらされた翻訳から、ムスリムはギリシアの医学・天文学・幾何学・光学・地理学などを学び、インドの学問を融合させて自然科学を発展させた。ギリシアの哲学も盛んに研究された。『医学典範』を著した C は D の学問をもとにイスラーム哲学を大成し、コルドバ生まれの E も D の著作の注釈を行った。こうした人々の研究がラテン語に翻訳され、中世ヨーロッパにおける学問の基礎となるのである。神(6)秘主義がその神学体系を樹立した背景にも、ギリシア哲学の影響が認められよう。

(②)もイスラーム経由でヨーロッパに伝わったもののひとつである。タラス河畔の戦い(751年)で唐軍を破ったムスリムが捕虜から学んだその技術が、イベリア半島とシチリア島を経て、ヨーロッパに伝えられた。

イベリア半島では、1492年にナスル王朝が滅ぼされ、ムスリムは半島を追われたが、ナスル王朝がグラナダに建設したアルハンブラ宮殿はイスラーム独特の華麗な文様で飾られ、優雅な建築美を今日に伝えている。

問 1. 下線(1)について。イスラーム法を表す用語を以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | |
|-----------|----------|
| 1. ジハード | 2. シャリーア |
| 3. ニザーミーヤ | 4. ハラージュ |

問 2. 下線(2)について。ムハンマドの言行に関する伝承を表す用語を以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. カーバ | 2. シーア | 3. ジズヤ | 4. ハディース |
|--------|--------|--------|----------|

問 3. 下線(3)について。六信五行の五行に含まれないものを以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 喜捨 | 2. 托鉢 | 3. 断食 | 4. 信仰告白 |
|-------|-------|-------|---------|

問 4. 文中の空欄(①)に当てはまる語を以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. アミール | 2. ウマル | 3. ウラマー | 4. ウンマ |
|---------|--------|---------|--------|

問 5. 下線(4)について。この高等教育機関の名称を以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. スーク | 2. マドラサ | 3. モスク | 4. ワクフ |
|--------|---------|--------|--------|

問 6. 文中の空欄

A

 ～

E

 に当てはまる人名を以下の語群からそれぞれ一つずつ選び、その数字をマークしなさい。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. アブド・アッラフマーン | 2. アリストテレス |
| 3. イブン・シーナー | 4. イブン・バトゥータ |
| 5. イブン・ハルドゥーン | 6. イブン・ルシュド |
| 7. ウマル・ハイヤーム | 8. ガザーリー |
| 9. ソクラテス | 10. タバリ |
| 11. ニザーム・アルムルク | 12. ハールーン・アッラシード |
| 13. プラトン | 14. フワーリズミー |
| 15. ムアーウィア | |

問 7. 下線(5)に関連して。インドから導入されたものを以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 解剖術 | 2. 三角法 | 3. ゼロの概念 | 4. 暦算法 |
|--------|--------|----------|--------|

問 8. 下線(6)について。12～13 世紀に、アラビア語文献のラテン語翻訳の拠点となったイベリア半島の都市としてもっとも相応しいものを以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|---------|---------|--------|----------|
| 1. グラナダ | 2. コルドバ | 3. トレド | 4. マドリード |
|---------|---------|--------|----------|

問 9. 下線(7)について。民衆から崇拜された神秘主義の修行者を表す用語を以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. スーフィー | 2. スルタン | 3. ナーナク | 4. バクティ |
|----------|---------|---------|---------|

問10. 文中の空欄(②)に当てはまるものを以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 印刷術 | 2. 細密画法 | 3. 製紙法 | 4. 錬金術 |
|--------|---------|--------|--------|

問11. 下線(8)について。この文様を表す用語を以下から一つ選び、その数字をマークしなさい。

- | | |
|------------|----------|
| 1. アラベスク | 2. ダマスクス |
| 3. ミニアチュール | 4. モザイク |

〔Ⅲ〕 以下の文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。(解答用紙その2を用いなさい。)

A 13世紀はじめ、モンゴル高原ではテムジンが、モンゴル系、トルコ系の人々を統一し、部族長を集めた集会^(a)でチンギス・ハンとなり、モンゴル帝国の礎を築いた。モンゴルの機動力のある騎馬軍団^(b)は強力で、草原・オアシスを蹂躪し、支配地域を拡大していった。チンギス・ハンの死後、オゴタイは、金を滅すとともに、バトゥの率いる軍は、西北ユーラシアを制圧して、東ヨーロッパに侵入していった。また、フラグは西アジアに遠征し、バグダードを占領しアッパース朝を滅ぼした。

その結果、13世紀半ばまでに、モンゴルの支配領域は、中国北部からロシア、イランにいたる広大なものとなり、征服者とその子孫たちはそれぞれの地域でハン国^(c)を建て、モンゴル帝国はそれらの緩やかな連合体となっていった。

問 1. 下線(a)の集会では、ハンの選出や遠征など重要事項が決定されたが、この集会はモンゴル語で何と呼ばれたか、適切な語を記しなさい。

問 2. 下線(b)の基礎となるモンゴル帝国の軍事・行政組織は、何と呼ばれたか、適切な語を記しなさい。

問 3. 下線(c)のモンゴル帝国を構成する主要なハン国の内、バトゥとフラグが建てたハン国の名称をそれぞれ記しなさい。

問 4. 次にあげる国家、あるいは王朝のなかで、モンゴル帝国に制圧されていないものを一つ選んで記号で答えなさい。

イ. 西夏

ロ. ホラズム

ハ. マムルーク朝

ニ. キエフ公国

B 13世紀後半に大ハンとなったフビライは、東方に支配の重点を移し、中国風に元王朝をひらき、都をカラコルムから大都に移した。フビライが南宋を滅ぼして中国全土を支配したことにより、ふたたび中国は一つの王朝に統一された。フビライはさらにチベットや朝鮮を属国としただけでなく、海軍を編成して周辺諸国に遠征軍を送り、元の南方進出は東南アジアにも大きな社会変動をもたらした。

ユーラシア大陸をモンゴルが支配したことから、東西の交易が盛んになり、文化や技術も興隆した。たとえば、イスラーム天文学の知識に基づいて中国で正確な暦が作られた。

問 5. 下線(d)の元王朝で、さかんに商業活動を行い、財務官僚としても登用された西域諸民族出身者を中心とする人々は何と呼ばれたか、漢字で記しなさい。

問 6. 下線(e)の朝鮮の国名を漢字で記しなさい。

問 7. 下線(f)に関連して、モンゴル人に雲南から追われて南下したタイ人が最初に建てた王朝の名前を記しなさい。また、元軍の侵攻をきっかけにジャワで興隆した王国の名前を記しなさい。

問 8. 下線(g)という暦の名称と作成者の名前を、それぞれ漢字で記しなさい。

C 元朝のもとの、中国の経済もモンゴル帝国の広域的な交易網に組み込まれていった。モンゴル帝国は初期から交通路の安全に努め、駅伝制を整備していたが、南北を結ぶ大運河も修復され、沿岸の海運も発展し、貨幣として独特な紙幣も用いられた。モンゴル人の統治下でも、中国の庶民文化は発展し、元曲とよばれる雑劇も流行したし、『西遊記』などの白話小説の原型もできた。宗教は民間では道教と仏教が盛んであったが、モンゴルの貴族層の信仰を集めたのはチベット仏教であり、フビライの師となった教主は、モンゴル語を表記する新しい文字も作成した。

